



# 柏葉通信

学校教育目標

- かしこい子
- ゆたかな子
- たくましい子

## 令和4年度重点目標 ～学ぶ楽しさを味わい、主体的・協働的に学ぶ児童の育成～

子供たちをいじめから守る「おなやみポスト」の開設【5月30日開設】

校長 江口 秀和

学校は、子供たちにとって「安心・安全に通える場」であり、保護者の皆様にとっては「お子さんを安心・安全に通わせることができる場」でなければなりません。学校は、子供たちに「社会での生活のしかた」や「共に生活する望ましい人間関係の構築」など、将来社会で生きていく上で必要となる基盤や素養を身に付けさせる場です。このことから考えても、『いじめ』は明らかに「望ましくない人間関係の構築」につながる行為であり、許される行為や認められる行為ではありません。学校は、「望ましくない人間関係の構築する場」ではないことを、子供たちにしっかりと伝え理解させることが重要であると考えております。

しかしながら、学校をはじめ様々な場でいじめに遭い、日々「望ましくない人間関係」に苦しみ悩み続ける子は後を絶ちません。その中、誰にも知られることなく行われているいじめ等行為に一人だけで悩み苦しむ子がいます。このような子供たちがいることを我々大人は理解するとともに、一人だけで悩まずに済む環境を創り出していくことがとても重要であると言えます。ご家庭におかれましても、お子さんがいじめやからかい等行為に悩みを抱えている（悩みの大小に関わらず）場合や、友達がいじめ等行為に遭っていることをお子さんが目にした（疑わしい行為でも可能）場合には直ちに学校までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

さて、右頁内容は北海道教育庁が開設した『おやなみポスト』です。「助けてほしい」という思いをもちながらも周囲の大人や友達に言いづらいと感じる子の声を受け止めるシステムです。また、周りの大人たちがしっかりと見守っていることや解決することを子供たちが知り、決して一人だけで悩む必要はないことを理解できる上でも重要なシステムであると考えます。

右頁に「おなやみポスト」における本校の取組や各家庭でできる内容等を記載します。お子さんに「おなやみポスト」について積極的に声かけをし、周りに伝えづらく一人で悩みを抱え込むのではなく、助けを求める大切さを学校と家庭の双方から伝えていけるようにしたいと考えております。ご理解と積極的な声かけをお願い致します。

### 「おなやみポスト」の開設前に学校が行うこと

- 「おなやみポスト」には、いつでもどこからでもアクセスできることを伝え、一人だけで悩みを抱え込む必要がないことを伝えます。
- 一人一人のタブレット機器からいつでもアクセスできるようにします。
- 次のような場合に「おなやみポスト」にアクセスすることを伝えます。
  - ①いじめられていることを理解してほしい場合
  - ②いじめ等行為により、学校に登校できないことを知ってほしい場合
  - ③学校や家で直接伝えにくい場合
  - ④友達がいじめ等校に遭っているのを目にした場合や耳にした場合
  - ⑤その他、いじめ等行為に関する場合

### ご家庭でできること

- スマートフォンやタブレットなど、家庭にある端末からアクセスできます。
- 家や学校以外で感じた不安や悩みなどをいつでも書き込むことができます。



5月30日（月）から読み取り可能となります。

← このQRコードを読み取りください。

<https://www2.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/kodomo-sos/>

### 関係機関から相談内容が届いた後の学校の対応

- 早急に相談内容の解決を行います。
- 相談内容をもとに、学校内や学級内の人間関係について再構築や指導を行います。
- 同様の行為が行われないように、全学年に未然防止を図る指導を行います。

### 「おなやみポスト」の入力項目

1. 「日高管内」を <b>選択</b>	7. 学校に伝えたいこと1を「1」～「6」の中から <b>選択</b>
2. 「市町村立学校」を <b>選択</b>	8. 学校に伝えたいこと2を「1」～「5」の中から <b>選択</b> 【任意】
3. 「日高町」と <b>記述</b>	9. 学校にしてほしいことを「1」～「5」の中から <b>選択</b>
4. 「門別小学校」と <b>記述</b>	10. 自由記述（100文字程度） 【任意】
5. 「学年」を <b>選択</b>	11. 相談内容を、学校や教育委員会に送ってよいかの確認
6. 「氏名」を <b>記述</b>	

◎本校の「いじめ防止基本方針」を掲載しますのでご覧いただけますようお願い致します。